

令和3年度 出雲農林高校 2学期始業式

8月30日（月）爽やかな北山からの風に、稲穂の波も大きく繰り返し広がる中、体育祭農業祭、進路実現の期待感も高める出雲農林高校の2学期をスタートさせました。

本日の始業式は新型コロナ感染対策を重視し校内放送を使い、全校生徒は各教室で行う形式としました。



校長先生から今夏の生徒たちの取り組みを振り返り、暑さ、コロナ禍に負けずに充実した取り組みをしたことが紹介されました。2学期は大きな学校行事もあり、3年生にとっては進路決定に向けての大切な時期です。生徒一人一人が充実した学校生活を送りましょうと話がありました。



以下 校長訓話 原稿

2学期の始業式をこうして皆さんとともに、迎えることができたことをうれしく思います。そして、この新しい学期の始まりにあたり、取り組む教育活動や学校行事の目標を確認し共有したいと思います。

この夏を振り返ってみますと、「酷暑」「猛暑」と言われた高温の時期がありました。それが、台風9号の上陸から一変し、強風と長雨に見舞われました。農業における被害は深刻で、7月の豪雨と合わせ田畑の冠水や土砂の流入などがあり、その被害額は膨大なものとなっています。本校でも台風9号の暴風により樹木見本園の杉が倒れたり、ブドウハウスの天窓やバレー部の部室が損壊したりと大小16もの被害がありました。県教委へ状況を報告していますので、改修の時期を待ちたいと思います。

さて、1学期の終業式で「継続」、一つのことを続けることの重要性をお話ししました。この継続が結びついた、ビッグニュースがカヌー競技でインターハイに出場した三島さん・橋本さんペアの全国優勝です。本当に素晴らしい、快挙です。全校でこの栄誉を讃え喜びたいと思います。ウエイト部も出場し健闘しましたし、出農太鼓部の全国総文祭への出場、吹奏楽部のコンクール出場のほか、多くの部活動が1, 2年生主体の新体制で毎日の練習を始め、練習試合など精力的な取り組みが数多くありました。家庭クラブの美化作業や図書委員会の韓国文化講座なども実施されました。専門分野でも、環境科学科の公務員と測量士補の補習、各学科での当番実習、学校行事では、体験入学にも多くの生徒の皆さんが、アシスタントとして参加してくれました。校外活動もあり、出雲市役所でのそば打ち披露には、そば部の生徒がその技を市長さまの前で披露し、打ち立てのそばを贈呈しました。プロジェクト活動の発表の場が2回あり、1回めは県会議員さんの訪問があり「ブドウ デラウェアの苗木生産について」、2回目は、地域との協働事業全体会で「出雲コーチンに関する研究」を発表しました。どれも発表後に質疑応答があり、自分たちで質問内容の答えを考えながら対応しました。

また、7月豪雨災害のボランティアに参加してくれた生徒もいましたので紹介します。環境科学科3年の藤原さん、矢野さん、食品科学科3年の吾郷加奈さん、福間さん、山田さんの5名です。直接それぞれ話を聞きましたが、きっかけは「少しでも役に立つなら」という気持ちと「災害の様子をこの眼で見ておきたい」という専門学科を学ぶ生徒らしい話もあり、大変感心しました。作業の内容は、環境科学科の2人は用水路に貯まった土砂の掘り起こしで、食品科学科の3人は民家の床下に貯まった泥のかき出しだったようです。いずれも「本当に暑い中、黙々と作業しすぎて疲れたけれど、関係の皆さんから感謝の言葉を聞いてやりがいを感じた」という感想を聞きましたし、「もし、またこうした機会があれば是非参加したい」という頼もしい言葉も聞くことができ、私自身このような生徒がいることを本当に誇らしく思いました。

このように、コロナ禍ではありながら多くの活動が、熱中症の危険と隣合わせの状況のなかでも大過なく充実して終われたのは、引率や運営・指導・支援に関わってくださった先生方をはじめ、生徒の皆さんの賜であり心から感謝しています。本当にありがとうございました。皆さんの逞しい顔の背景には、この夏における様々な体験があり、この体験を「自分の言葉で表現できる」という今年の教育目標に繋がっていると思います。

さてこの2学期は、体育祭と農業祭という大きな学校行事が予定されています。体育祭は、3年生を中心に準備が始まっています。期日を10月4日と例年より大きく変更しましたので、連続した準備とはなりません。各色で協力して盛り上げて欲しいと思います。また、農業祭は今年も一般公開をしない方針であることや模擬店が実施できないなど、縮小した形での開催とする予定です。いずれもコロナを意識し注意しながらではありますが、皆さんの主体性と行動力、協調性を培う場であって欲しいと思います。専攻やコース、クラス、学科など様々な単位でまとまり素晴らしい発表の場にしてください。皆さんの生き活きとした活動が日頃お世話になっている保護者や卒業生の方、地域の方々に勇気や感動を与えることになります。充実し盛り上がる行事になることを期待しています。

1年間で最も忙しく、実りの秋を迎える2学期です。秋晴れのもと爽やかな風が吹き、内定や合格などの良い知らせがたくさん舞い込んできますよう祈念しています。

それぞれの立場で、今できることを精一杯がんばりましょう。